

7月 修立公民館だより

[第333号]

令和8年7月1日

修立地区公民館

TEL 26-5914

FAX 26-5918



http://chiiki.city.tottori.tottori.jp/shuritsu-1
mail:cc-shuritsu@it.city.tottori.tottori.jp

(HP)

★健康相談 7月23日(木)

<内容> 血圧測定、体組成測定

健康相談、栄養相談

主催 健康づくり推進委員会

ひだまりコーナー その49

館長 豊福 聡

図1 鳥取市街地図*1



「修立の道」

5月の下旬、鳥取県立公文書館から電話がかかってきました。「お問い合わせのあった資料がありました。メールで送りましょうか。」「おお〜っ！それは凄い！これから伺います。ぜひ直接見させてください。」と言って見せていただいたのが、図1に示す昭和33(1958)年発行の鳥取市街地図(大きさはA3版大)です。見た瞬間「おお〜！！」と叫んでしまいました。なぜなら、この地図には、「かつて修立のメインストリートは山の手通りから挽木囃(なわて)*2だった」という証拠(図2中の点線*3)があるからです。

では、図2に併記する点線は一体何かというと、実は路線バスの運行経路なんです。何と、昭和20〜30年代には、片原通り → 山の手通り → 挽木囃 → 立川大橋の道順で路線バスが走っていたのです。

そこで疑問です。メインストリートとはいえ、はたして当時のバス(おそらくボンネットバス)は、昔の狭い道を無事に走れたのでしょうか？

この疑問に答えるために、早速「公民館昔のバス走らせてみ隊」を結成して走らせてみました。走ったのは、当時のバスの枠組み(幅240×高300×長820cm)

だけのスペシャルカー(下記写真中の白枠)です。実際に走ってみると、予想以上に大変でした。

特に三角公園の曲がり角は切り返しが必要な難易度マックスの難所(ましてや他の車が来たら、すれ違いもできないなあ！)です。走らせてみ隊の隊員は、こんな感想を述べていました。「難しいことは承知で、それでも走らせたいと願う程の、何か強い念のような思いを感じますね！多分、バスの中には、修立の夢や希望が沢山詰まっていたんじゃないですかね…。」



「志あるところに道あり」という諺があるように、先人たちは「お城から山陽に抜ける道」に思いをはせ、困難を乗り越え乗り越え、志を果たそうとしてバスに乗っていたのかもしれない。この「修立の道」は、歴史を刻みつつ、未来に続く『希望の道』だったのでしょ。

なお、昭和30年代後半に入ると、県庁から鳥大跡にできた鳥取三洋を抜けて姫路に至る国道29号線が開通し、それまでの山の手通り〜挽木囃のバス路線は廃止されてしまいます。

*1 鳥取市街地図 昭和33年 東京交通社発行(鳥取県立公文書館より)

*2 現三角公園から稲荷神社方面に向かう道のことを、かつては挽木囃(なわて)(細い道のこと)と呼んでいた。挽木囃の挽木は、この囃から引き継いだ名称。R6年11月号およびR7年12月号の「ひだまり」を参照。

*3 点線は、見やすくするために筆者が加筆。実際は赤い実線で示してある。

7月の行事予定表 (公) 公民館事業 6/24現在

日	曜日	行 事	グループ・サークル
1	水		栗谷会 朗唱の会 歌と動きの会 吉1こども会
2	木	民児協定例会	しゃんしゃん体操 双葉会
3	金		山の手コーラス 双葉会
4	土	公民館奉仕作業	アミーゴ キッズ・マネースクール
5	日		キッズ・マネースクール
6	月		加藤式呼吸法 双葉会 チアダンスレインボー
7	火		双葉会
8	水		医療生協 双葉会 栗谷会
9	木	修立カフェ	体軸体操 双葉会 英会話 アミーゴ
10	金		山の手コーラス 遊布々
11	土	④子どもと大人の将棋教室	すずらん 吉1町内会 アミーゴ 双葉会
12	日	体操教室(女性の会共催) 「夏の大冒険」申込受付	修立書道
13	月		加藤式呼吸法 3日体操 双葉会
14	火	④eスポーツ教室	ヘルマンハーブ 双葉会 大正琴
15	水		双葉会 栗谷会 朗唱の会 のぎく
16	木		しゃんしゃん体操 双葉会
17	金		山の手コーラス
18	土	「夏の大冒険」事前説明会	アミーゴ
19	日		
20	月	海の日	チアダンスレインボー
21	火		大正琴
22	水		双葉会 朗唱の会
23	木	健康相談	しゃんしゃん体操 切り絵 英会話 アミーゴ
24	金		山の手コーラス 吉1女性部 遊布々
25	土		アミーゴ
26	日		修立書道
27	月		3日体操 双葉会 チアダンスレインボー
28	火	④真夏の大冒険(氷ノ山)	ヘルマンハーブ 大正琴
29	水	④真夏の大冒険(氷ノ山)	双葉会 栗谷会 朗唱の会
30	木		双葉会 英会話
31	金		山の手コーラス

※日程は変更になる事があります。ご了承ください。

<子どもと大人の将棋教室>

日 時 7月11日(土)

9:30~11:00

場 所 修立地区公民館



<体操教室(ピラティス)>

女性の会 共催

日 時 7月12日(日)

10:00~11:30

場 所 修立地区公民館

※詳しくは回覧をご覧ください

<eスポーツ教室>

日 時 7月14日(火)

13:30~15:00

場 所 修立地区公民館

持ち物 上履き(室内シューズ)



<真夏の大冒険~宿泊体験~>

日 時 7月28日(火)・29日(水)

場 所 若桜氷ノ山

対象者 小学生1年生~6年生

内 容 森あそび、川遊び、ほか

響きの森工作体験

※詳しくはチラシをご覧ください



<第45・46回修立シアター>

日 時 <夜の部> 8月3日(月)

18:00~上映開始

<昼の部> 8月4日(火)

13:30~上映開始

場 所 修立地区公民館

※上映映画は、後日回覧でお知らせします

<夏休み工作教室>

日 時 8月 6日(木)

9:30~12:30

場 所 修立地区公民館

※詳しくはチラシをご覧ください



公民館奉仕作業のお願い

日時 7月4日(土)(小雨決行)
午前7:00~8:00
場所 修立地区公民館
持ち物 軍手、草刈り鎌、剪定ばさみ
(持っておられる方)



恒例となりました公民館周辺の除草作業等を行います。
今回ご参加いただく参加町内・団体は次の通りです。
よろしくお願いいたします。

修立地区まちづくり協議会

吉方町1丁目、吉方町2丁目、立川町2丁目下、
立川町5丁目2区、立川町5丁目3区、南吉方3丁目、
吉方温泉4丁目、体育会、民児協、社会福祉協議会、
女性の会、公民館

鳥取市食育推進員養成講座

受講生
大募集

- 食育とボランティアに興味のある方
- 仲間づくりをしたい方
- 健康づくりについて学びたい方
- 子どもと関わることが好き方(大歓迎!)

一緒に楽しみながら学びませんか?



申込先: 鳥取市保健所 健康づくり推進課 食育推進係
電話 0857-30-8582
申込期間: 6月8日(月)~7月17日(金)
詳しくは回覧をご覧ください。

公民館クールシェルターのご案内

市民の熱中症予防対策として、暑さと
日差しよけの休憩場所を提供しています。



公民館がクール
シェルターです

期間

6月1日(水)~9月30日(水)

暑い日は我慢しないで
公民館で
「ちょっとひと休み」

麦茶を用意
しています!

涼しい部屋を
開放しています。
お気軽にご利用
ください!



ワクワクひがし職場体験記

東中の職場体験「地域と学ぶキャリア体験活動『ワクワクひがし』」に、2年生2名が5月19日(火)~22日(金)の4日間来てくれました。

- 【1日目】・公民館日誌の記入作業・公民館のサークルに参加
- 【2日目】・公民館前花壇にガザニア移植・ガーデニング教室に参加
- 【3日目】・イチゴ大福作り、公民館シアターの参加者に提供
- 【4日目】・「いつもともしものハンドブック」より防災食の料理教室に参加・お昼に職員と美味しく試食



【体験中学生の感想】

- 学んだことは、人と接するとき相手の個性を受け入れて話すこと、何事にも積極的に取り組むことがスムーズに仕事ができるコツです。学校生活でも実践していきます。
- 人々とお話をするのは不安でしたが、元気の挨拶から始めたら、地域の人達から挨拶と優しく声掛けをしてもらい、挨拶の大切さを実感しました。今回学んだことをこれからの学校生活や将来に活かしていきます。

令和8年度日赤活動資金(募金)お礼と御報告

修立地区11町内の皆様には、今年度も日本赤十字活動資金(募金)に温かい御支援と御協力をいただきありがとうございました。

令和8年度の募金総額は、309,100円となりました。6月5日、日赤鳥取市地区長に納納入いただきましたことを御報告いたします。

日赤鳥取支部修立分区長 豊福 聡



夏の交通安全県民運動

期間 7月13日(月)~22日(水)

運動の重点

- こども、高齢者及び障がい者の安全確保と思いやり運転の実践
- 自転車等利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
- 飲酒運転の根絶

5月実施の公民館事業

ガーデニング教室 女性の会共催

実施日: 5月20日(水) 参加者数: 29人

色とりどりの夏の草花が用意され、参加者が各自のイメージをふくらませてすてきな寄せ植えの鉢を作りました。公民館玄関横のプランターも初夏の花が植栽されました。

育て方の説明を受け、
どれを選ぶのか~



神戸日帰り研修旅行 自主防災会共催

実施日: 5月30日(土) 参加者数: 31人

当日は朝から曇一つない最高の天候に恵まれました。

最初の訪問先『人と防災未来センター』では、皆さんが入館前に南海トラフ地震で予測される津波高3.4mを見上げ自然の驚異を感じました。

防災の研修後、灘の酒蔵、メリケンパークなど魅力いっぱいの神戸を満喫しました。帰路に有名なパワースポット生石神社も訪ねました。

『人と防災未来センター』



おうし
生石神社

地震による地盤の液状化実験や
免震・耐震実験を学習。
みなさん自助力を強化!

